



四中だより

令和3年 1月 8日
荒川区立第四中学校
学校だより 第8号

進路について考える、貴重な体験となりました。

2年生「勤労留学」(職場見学)実施 12月 1日(月)

荒川区では、キャリア教育の一環として、区内全中学校で5日間の職場体験「勤労留学」を行っています。これは、働いている人から直接話を伺ったり、実際に体験することで、その職業そのものについて知るだけでなく、働く意義ややりがいを感じ取ったり、自身の進路について考える機会となるなど、貴重な体験となっています。しかし、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点などから、実際に職場で体験活動を行うことが難しい状況です。そこで、本校では、各事業所をお願いをして、“職場見学”の形で実施させていただくことにいたしました。



【2班 都電 荒川電車営業所】



【8班 翼工業株式会社】

当日は、16事業所にご協力いただき職場を訪問、聞き取りや見学、体験など、可能な範囲でその事業所について取材させていただきました。メモを取りながら真剣に話を聞く様子が見られるなど、生徒たちにとって、第一線で働く方々から直接話を聞くことのできる貴重な体験となりました。この取り組みを通して、生徒が自分の進路に夢や希望をもち、その実現に向けて、日々の学習に力を入れたり、進路について考えたりする機会となってくれることを期待しています。

ご協力いただきました事業所の皆様、誠にありがとうございました。

1	都営バス 南千住営業所	9	城北ヤクルト販売 荒川センター
2	都電 荒川電車営業所	10	熊井梱包運輸株式会社
3	荒川消防署	11	三味線かとう
4	荒川税務署	12	日暮里繊維街 齊藤商店
5	荒川区図書館 ゆいの森あらかわ	13	につぼり総合法律事務所
6	壮光舎印刷株式会社	14	石川金網株式会社
7	株式会社マツダ自転車工場	15	大東工業株式会社
8	翼工業株式会社	16	六創園株式会社



【16班 六創園株式会社】



【3班 荒川消防署】

12月「コスモス読書週間」の締めくくりに、好例の図書館行事を行いました。

第7回「ビブリオバトル in 四中(冬の陣)」開催 12月18日(金)

本校では本年度、

『授業活用や読書啓発活動により、学校図書館活用を推進することで、学習意欲の向上を図る』を、学校経営方針の5つの柱の一つに掲げ、本に触れる機会を大切にしていきたいと考えています。

12月は、14日(月)からの一週間を「コスモス読書週間」と銘打ち、“本に親しむ”ことを目的にした様々な取り組みを実施しました。四中タイムでは、学級・学年担任の先生による本の紹介や読み聞かせを行いました。また、班ごとにお互いの読んだ本を紹介、感想を伝え合うことでの読書の楽しさを感じたり、知らない本に触れることの面白さを知る機会になりました。

そして、今回の「コスモス読書週間」の締めくくりとして、最終日である12月18日(金)の放課後、学校図書館を会場に学習委員の司会で、「ビブリオバトル in 四中(冬の陣)」を行いました。今年度は7月にも実施しましたので、これが2回目(通算7回目)の開催となります。

今回は7名の発表者(バトラー)が参加しました。どのバトラーも、その本の内容をわかりやすく説明するだけでなく、そこから学んだことや感想が中学生らしい感性で語られ、それぞれの本に対する熱い思いが伝わってくるものでした。当日は途中から観戦にきてくれる人が多く、投票の公正を期す観点から、今回はあえてチャンプ本選びは行いませんでした。その代わりに、観戦してくれた生徒、先生方全員から感想を述べてもらいました。そうした交流を図ることができ、とても和やかに楽しいビブリオバトルとなりました。



発表順	発表者	著書名	著者	出版社
1	関 華加 2C	跳べ、暁!	藤岡 陽子	ポプラ社
2	塚野 陽菜 2B	作り直し屋	廣嶋 玲子	静山社
3	金 采伶 3C	カラフル	森 絵都	講談社
4	松見 柚亮 1A	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ	新潮社
5	萩原 愛歌 3C	私の幸せな結婚	顎木 あくみ	KADOKAWA
6	安本 一輝 1A	アーモンド	ソン・ウォンピョン	祥伝社
7	小林 穂 1C	浜村渚の計算ノート	青柳 碧人	講談社

本を読むことで得たものや感じたことを、自分の中で整理し自分の言葉で他者に伝えることは学びの活動となること、そして生徒にとってはとても楽しい活動であることを改めて感じる事ができました。今後も、学校図書館活用や読書活動をさらに推進していきます。



安全運転のルール・マナーを学習しました

「自転車シミュレータ」を活用した安全教室 実施 11月30日(月)

冬休みまであとひと月あまりとなった11月30日(月)、日本交通安全教育普及協会のご協力を得て、自転車シミュレータを活用した安全教室を1年生対象に実施しました。

「自転車シミュレータ」は、ペダルやブレーキに応じて写し出される画像もその速度に進み、ハンドル操作で画像もその方向に向かうなど、体験者の自転車操作がそのまま画面と連動します。画面には、対向車や歩行者、信号機といった道路状況が再現され、それに応じた運転操作を行うことで、自転車の安全な運転の仕方を学ぶものです。今回は、学級の代表生徒に体験してもらいながら、他の生徒もスクリーンに映し出した同じ映像を見ることで一緒に学習をしました。



前半の講義では、「自転車安全利用五則」について、具体的な場面を提示しながら、丁寧に説明していただき、自転車乗用時のルールやマナーについての理解を深めることができました。後半の「自転車シミュレータ」体験は、様々な道路状況のなかを走行する疑似体験をしながら、危険の予測や回避の仕方を学ぶことができました。



年末年始は、日頃、自動車をあまり運転しないドライバーがハンドルを握る機会も増え、また私たちも、自転車を利用することが多くなることから、いつも以上に交通事故への注意が求められています。この機会に、自転車の正しいルールとマナーを身につけ、事故に巻き込まれないようにしていきましょう。

四中生の活躍 各種表彰・受賞を紹介します。

その1 2020 明るい選挙ポスターコンクール

氏名	学年	受賞内容
松山 芽生	1年	荒川区佳作【中学生の部】

松山さんは、12月15日(火)に荒川区役所 議場で行われた荒川区表彰式において、表彰されました。

その様子は、ケーブルテレビ番組「こんにちは荒川区」のウィークリーニュースのコーナーで、1/11(月)から17(日)まで1日4回(9時、12時、18時、21時)放送されます。



これまでの活動を認めていただき、荣誉ある章をいただきました。

日本赤十字社「金色有功章」授章 12月14日(月)

本校は創立当初から青少年赤十字(JRC)に加盟、以来、継続してその活動に関わってきました。そうした本校の長年のJRC活動が認められ、このたび、日本赤十字社の青少年赤十字功労のうち「金色有功章」をいただきました。

この「金色有功章」は、加盟登録継続20年以上の学校のうち功労顕著なものに贈られるものです。毎年10月下旬、名誉総裁である皇后陛下をはじめ、名誉副総裁である皇族の方々がご臨席される東京都赤十字大会において、授章代表者が記念の盾をいただき、大変荣誉ある章です。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で大会が中止となったこともあり、先日、楯が送られてきましたので、12月14日(月)、全校朝礼で授章の紹介をしました。



今回の授章は、今の私たちがいただいたのではなく、これまで活動してきた歴代の四中生を代表していただいたのだと思います。第四中学校が繋いできたこのすばらしい“バトン”を大切に、次の代の四中生にも繋いでいけるよう、あらためて私たちもJRC活動の充実に務めていきましょう。

“ユニバーサルデザイン”書体で、より読みやすく

これまでこの学校だよりでは、「丸ゴシック体」という書体(文字の形のデザイン)を使ってきましたが、今号では「UD デジタル教科書体」を使用してみました。UDとは“ユニバーサルデザイン”のことで、この書体は、硬筆やサインペンのような手の動きを重視し、書き方の方向や点・ハライの形状を保ちながらも、太さの強弱を抑えたデザインにすることで、弱視や読み書き障害などに配慮されています。これにより、どんな人にも見やすく、より読みやすい紙面をめざしました。今後も、この書体を使用して行く予定です。

1月の行事

日	曜		日	曜	
1	金	元日	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	生徒朝礼
4	月		19	火	
5	火		20	水	㊟
6	水		21	木	
7	木	冬季休業日終了	22	金	英語検定
8	金	始業式,避難訓練	23	土	
9	土	書き初め展~29(金),オリパラ講演会	24	日	
10	日		25	月	全校朝礼,安全指導
11	月	成人の日	26	火	都立推薦入試~26(火)
12	火	給食始,ハトル始,専門委員会	27	水	歯・口健康教室(1) ㊟
13	水		28	木	漢字検定
14	木	中央議会,よろこ青年海外協力隊(1)	29	金	
15	金		30	土	
			31	日	

㊟…四中寺子屋